

# 2019年度地域包括ケア全国実践研究集会

## 地域包括ケアは社会的孤立にどのようにアプローチできるのか

### ～8050 問題に挑む～

地域包括ケアを推進していくとき、社会的孤立の問題への対応は避けて通れません。そこには単に介護サービスだけでは対応できない就労困難、生活困窮、ひきこもり（中高年のひきこもり者数、全国で推計 61.3 万人（2019 年 3 月内閣府調査）、ソーシャルサポートネットワークの欠如、セルフネグレクトなど、さまざまな問題が存在しています。その中のひとつに高齢の親と無職で独身の子どもが社会的に孤立している事例、いわゆる「8050 問題」があります。

そこで、本会では「地域包括ケアは社会的孤立にどのようにアプローチできるのか～8050 問題に挑む～」をテーマとして、「地域包括ケア全国実践研究集会」を開催します。

#### 1. 開催日時：2019 年 9 月 28 日（土）10：30～17：00

2. 会 場：上智大学 四谷キャンパス 6 号館 205 教室（〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町 7-1）

会場までのアクセス：JR 四ツ谷駅赤坂口改札より徒歩 5 分

#### 3. プログラム（予定）：

時 間	内 容
10：30～10：40	オリエンテーション、開会挨拶
10：40～11：50 講演（70 分）	【テーマ】 地域包括ケアは社会的孤立にどのようにアプローチできるのか（仮） 【講 師】 門田 光司 氏（久留米大学）
11：50～12：50	昼食休憩
12：50～14：00 講演（70 分）	【テーマ】 高齢者の社会的孤立と地域福祉（仮） 【講 師】 斉藤 雅茂 氏（日本福祉大学）
14：00～14：15	休憩（15 分）
14：15～16：55 パネルディス カッション （160 分） ※休憩含む	【テーマ】 「地域包括ケアは社会的孤立にどのようにアプローチできるのか～8050 問題に挑む～」 【進 行】 梅本 政隆 氏（地域包括ケア推進委員会委員） 【パネリスト】 朝比奈 ミカ 氏（中核地域生活支援センターがじゅまる） 田中 明美 氏（生駒市福祉健康部） 門田 光司 氏（久留米大学） 斉藤 雅茂 氏（日本福祉大学）
16：55～17：00	閉会挨拶
17：30～19：30	懇親会（希望者のみ）

4. 参加対象：地域包括支援センター・障害者相談支援事業所・児童相談所・自立相談支援機関・社会福祉協議会・行政・サービス提供事業所・医療機関等の職員、その他

5. 定 員：**150名**（先着順）

6. 参加費：都道府県社会福祉士会の会員 10,000 円、会員以外 15,000 円（資料代を含む）

※会員番号の入力がない場合には、会員以外の価格となります。

7. 懇親会：参加費 4,000 円（参加希望者のみ。事前申込制）

8. 申込方法：

開催要項に記載の申込QRコード（下記）、申込URL（下記）もしくは本会生涯研修センターホームページ（[www.jacsw.or.jp/ShogaiCenter/](http://www.jacsw.or.jp/ShogaiCenter/)）から研修申込フォームにアクセスし、必要事項を入力の上、お申し込みください。研修申込フォームでの受付完了後、自動的に登録メールアドレスに申込完了メールが届きます。

QRコード



これまで本会研修へのお申し込みは、ファックス、郵送、メールでの受付としておりましたが、2019年6月より「研修申込受付システム」を導入いたします。

これにより、インターネットからの研修申込が可能となり、パソコンの他、スマートフォンからも簡単にお申し込みをいただくことができます。是非ご利用ください。

申込URL：<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-shkil-ad8419e9cfca838b08cacf60f16ddf5f>

- ・研修申込フォームでのお申し込みが難しい場合は、メールで受付しますので、必ず、本会ホームページに掲載している専用の受講申込書に必要な事項を入力の上、メール添付にて本会生涯研修センターまでお送りください。なお、メール本文に申込内容を直接入力し送信いただいた場合は、受け付けられませんので、ご注意ください。
- ・インターネット等の環境がない場合は本会までご連絡ください。

9. 申込締切：**7月31日（水）**まで（先着順）

※7月31日（水）23：59入力までが有効となります。

※メールも上記日時（本会受信時間）に到着分までが有効となります。

10. 参加可否：参加の可否は、8月下旬頃に書面にて通知します。また、会場案内、参加費の納入方法、キャンセルの扱い等についても合わせてご案内します。

11. 修了要件：すべての研修プログラムを修了すること。

12. 研修単位：本研修は、生涯研修制度独自の研修・実績（①社会福祉士会が行う研修で認定社会福祉士制度の認証を受けていない研修）の5時間となります。

13. 主 催：公益社団法人日本社会福祉士会（所管：地域包括ケア推進委員会）

14. 注意事項：

- ・自然災害発生によりやむを得ず研究集会を中止する場合があります。判断基準等については、本会ホームページ生涯研修センター日本社会福祉士会主催研修情報「自然災害等発生時の研修会運営について」をご覧ください。自然災害により本研修が中止となった場合には、受講費の返金を行います。なお、地震による中止の場合、返金はありません。当日研修を開催しない場合には、本会ホームページ生涯研修センター最新情報に掲載します。
- ・参加申込が少ない場合、研究集会を開催しないことがあります。

15. 後 援：社会福祉法人全国社会福祉協議会、全国地域包括・在宅介護支援センター協議会

（予定）一般社団法人日本介護支援専門員協会、一般社団法人日本ケアマネジメント学会

一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟、特定非営利活動法人日本相談支援専門員協会

社会福祉法人東京都社会福祉協議会

【問い合わせ先】（公社）日本社会福祉士会 生涯研修センター

電話：03-3355-6541（営業時間 月～金：9：30～17：30）ファックス：03-3355-6543

メールアドレス：[kenshu-center@jacsw.or.jp](mailto:kenshu-center@jacsw.or.jp)